

諸比率、その他

利回り・利鞘

(単位 %)

	平成 12 年度			平成 13 年度		
	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門
資金運用利回り	2.38	2.37	3.71	2.68	2.67	2.89
資金調達原価	1.94	1.92	4.89	2.17	2.16	4.33
総資金利鞘	0.44	0.45	1.18	0.51	0.51	1.44

利益率

(単位 %)

	平成 12 年度	平成 13 年度
総資産経常利益率	0.17	0.10
資本経常利益率	3.39	2.06
総資産当期純利益率	—	0.00
資本当期純利益率	—	0.00

(注) 1. 平成 12 年度は、当期損失となった為、当期純利益率を記載していません。

2. 総資産経常(当期純)利益率 = $\frac{\text{経常(当期純)利益}}{\text{総資金(除く支払承諾見返)平均残高}} \times 100$
3. 資本経常(当期純)利益率 = $\frac{\text{経常(当期純)利益}}{\text{資本勘定平均残高}} \times 100$

自己資本比率

(参考)

自己資本比率は、銀行法第 14 条の 2 の規定に基づく大蔵省告示に定められた算式に基づき、単体ベースと連結ベースの双方について算出しております。なお、当行は、国内基準を採用しております。

単体自己資本比率(国内基準)

(金額単位 百万円)

		平成 13 年 3 月末	平成 14 年 3 月末
基本的項目	資本金	20,831	20,831
	新株式払込金	—	—
	資本準備金	0	0
	利益準備金	—	—
	任意積立金	—	—
	次期繰越利益	0	0
	その他	—	—
	評価差額金 営業権相当額()	—	759
計 (A)	20,831	20,071	
補完的項目	再評価額と再評価の直前の帳簿価額の差額の 45 %	—	—
	一般貸倒引当金	2,659	2,765
	負債性資本調達手段等	—	—
計 (B)	2,659	2,765	
うち自己資本への算入額	1,614	1,621	
控除項目	他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額 (C)	—	—
自己資本 (D)	(A)+(B)-(C)	22,445	21,693
リスク・アセット	資産(オン・バランス)項目	255,976	258,246
	オフ・バランス取引項目	2,405	1,247
	計 (E)	258,382	259,494
単体自己資本比率(国内基準) = (D)/(E) × 100		8.68%	8.35%

連結自己資本比率（国内基準）

（金額単位 百万円）

		平成 13 年 3 月末	平成 14 年 3 月末
基本的項目	資本金	20,831	20,831
	新株式払込金	—	—
	資本準備金	0	0
	連結剰余金	14	10
	連結子会社の少数株主持分	—	—
	営業権相当額()	—	—
	連結調整勘定相当額()	—	—
	評価差額金	—	759
	計 (A)	20,816	20,060
補完的項目	再評価額と再評価の直前の帳簿価額の差額の 45%	—	—
	一般貸倒引当金	2,659	2,765
	負債性資本調達手段等	—	—
	計 (B)	2,659	2,765
	うち自己資本への算入額 (B)	1,613	1,621
控除項目	他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額 (C)	—	—
自己資本	(A)+(B)-(C) (D)	22,429	21,681
リスク・アセット	資産(オン・バランス)項目	255,734	258,121
	オフ・バランス取引項目	2,405	1,247
	計 (E)	258,139	259,369
連結自己資本比率(国内基準)=(D)/(E)×100		8.68%	8.35%